

令和4年度決算審査における事業評価シート（分科会まとめ）

事業名 安定給水の推進

1. 分科会委員の評価を踏まえた分科会の項目別評価

評価内容	評価基準	評価数	分科会の評価	評価コメント
市民（市）のニーズを把握した事業となっているか	①なっている(20点)	7	○	20 日常においても非常時も安定給水は市民生活に欠かせない事業である。
	②どちらかといえばなっている(15点)	1		
	③どちらかといえばなっていない(10点)			
	④なっているとは言い難い(5点)			
事業の課題、問題点を認識できているか	①できている(20点)	5	○	20 課題は認識しつつ進められている。ただ、今回の凍結による漏水、断水などのような事態への対応を今以上に用意する必要がある。
	②どちらかといえばできている(15点)	2		
	③どちらかといえばできていない(10点)	1		
	④できているとは言い難い(5点)			
事業に工夫（費用、効率・効果）は見られるか	①見られる(20点)	3	○	20 地域の水事情に合った対策、事業が実施されている。
	②どちらかといえば見られる(15点)	4		
	③どちらかといえば見られない(10点)			
	④見られるとは言い難い(5点)			
計画、ビジョン、施策等に見合った事業となっているか	①なっている(20点)	3	○	20 新水道ビジョンに基づき、計画的に進められている。
	②どちらかといえばなっている(15点)	4		
	③どちらかといえばなっていない(10点)			
	④なっているとは言い難い(5点)			
事業の成果	①成果がある(20点)	7	○	20 事業が計画的に進められ、安定給水ができている。
	②どちらかといえば成果がある(15点)	1		
	③どちらかといえば成果がない(10点)			
	④成果があるとは言い難い(5点)			

2. 分科会評価

評価	分科会の評価理由
100	4 良好である 76～100点
	3 おおむね適正である 51～75点
	2 問題がある 26～50点
	1 不適正である 1～25点
日常においても非常時も安定給水は市民生活に欠かせない事業である。 新水道ビジョンに基づき、事業が計画的に進められ安定給水ができている。また、地域の水事情に合った対策、事業が実施されている。	

3. この事業に対する提案

提案	提案、提言内容
3	5 拡充する
	4 改善し継続する
	3 現状のまま継続する
	2 縮小する
	1 廃止・休止する
令和5年1月には凍結による漏水、断水などが起きた。このような事態への対応を今以上に用意する必要がある。	